

例会 NO. 392
NO. 9-21 1998. 12. 9 発行
(例会日: 1998. 12. 2)



1998~1999年度R1テーマ
ロータリーの夢を
追いつけよう



Weekly Report

国際ロータリー第2750地区 東京多摩グリーンロータリークラブ

1998~1999年度クラブ目標 “ 心と心のふれあい ” (HEART TO HEART)

司会 S A A委員会 宮本 誠
◎点鐘 会長 杉田 誠
◎国歌斉唱・ロータリーソング『我等の生業』
ソングリーダー 吉澤 洋景
◎四つのテスト 吉澤 洋景
◎お客様紹介 会長 杉田 誠
岡山西南RC 椎原裕二様
東京みなとRC 高田和雄様
東京多摩RC 榎本隆乗様
日本靴の会会長 原田達夫様

◎幹事報告 幹事 佐伯 和廣
1. 12月16日1時より会員総会を行いますので全員出席願います。
2. 来年4月グアムでの地区大会を多摩クラブと合同で行くことになりましたが、詳しいご案内はもう少し待つて頂きたいと思ひます。
3. 来年6月のシンガポールでの国際大会出席予定者の人数を確認したいので事務局までご連絡願ひます。
4. 今月22日のクリスマス例会で親睦活動委員会によるチャリティオークションの売上げは、周年事業の積立金とすることに理事会で承認致しました。

◎会務報告 会長 杉田 誠
1. 先週のガバナー訪問三クラブ合同例会が無事終わりました、その後ガバナーよりお礼状を頂きました。
2. 理事会報告
議案1 ガバナー公式訪問の登録料一人4千円(全員登録)を承認致しました。
議案2 クラブ細則・クラブ組織の改定について総会を開催して決定します。
議案3 クリスマス例会について、今年度は親睦活動委員会、職業奉仕委員会、社会奉仕委員会の3委員会を主催で行い総指揮を佐伯幹事に一任いたします。
議案4 太田会員が12月16日付けで退会承認いたしました理由と致しまして多摩センター支店閉鎖の為。

◎出席報告 出席委員会 赤尾 恭雄

会員総数	出席義務者	出席者	出席率
50名	50名	40名	80.00%
11/24	訂正出席率		84.00%
11/18	最終訂正出席率		88.00%

欠席者

藤本吉文、長谷川明宏、伊神 稔、北村幸彦
太田博史、宿院利幸、高野範城、横倉舜三、高橋正晴
阿久津孝

メイクアップ

伊神 稔 11/30 東京築地RC
福田寿夫 12/1 東京多摩RC
遠藤立一 12/1 ガバナー月信委員会
高野範城 12/1 東京多摩RC

◎ニコニコBOX 親睦活動委員会委員長 須藤 起雄
高田和雄様 東京みなとロータリーから2回目のメー
キャップにまいりました。

杉田 誠 原田達夫様、卓話を宜しく願い申し上げます。
小坂一郎 我が息子、11月29日に結婚いたしました。ク
リスマスには愛妻の替わりにつれて来ますの
でよろしく。

中山恒武 寒くなりましたね。

伊藤英也 先週は一日勘違い欠席してしまいました。
ゴメンナサイ。

海野栄一 寒い寒い!!

萩生田茂夫 長らくご無沙汰致しました。首にしないでね。

猪股末男 原田さんの卓話を楽しみと共に、永田さんあ
りがとう御座いました。

遠藤立一 久しぶりのおしめりで良かったですね。

遠藤二郎 久しぶりの雨ですね。

田中 實 お茶代の残りです。

須藤起雄 今年も残り少なくなりました。Xマスの多数
のご参加お待ちしております。

本日の合計 金23,000円 累計 金610,964円

◎結婚記念日・誕生日のお祝い

- ・結婚記念日……田島真由美会員
- ・誕生日祝い……福田 寿夫会員

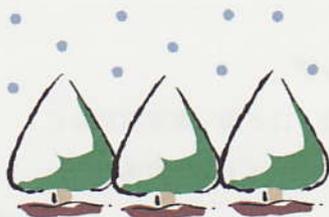
お二人は先週お休みの為あらためて記念品をおくり
ます。オメデトウございました。

◎12月22日予定のクリスマス例会ご案内 須藤起雄

- ・登録料 ￥15,000
- ・チャリティバザー出品の中身の品名を書いて、
12月16日までに提出願います。品物は当日で結構
です。お子様にはおみやげも用意してあります。

◎米山委員会報告 田島真由美

米山のご報告が少し遅れまして申し訳ありませんでし
た。現在予定金額にまだ達しておりませんので是非皆さ
まのご協力をお待ちしております。



卓話 『跣の会療法について』

原田 達夫様



ご紹介を頂きました原田で御座います。日本跣の会会
長と称しておりますが、会員はありません。会はあるの
ですが、名簿もありませんし会費も頂いておりませんが、
私の話を聞いて下さる方々が、ご自身の健康の為に跣で
歩いてほしいという目的で、あちこちでお話しさせてい
ただいております。足の裏を刺激する為のウォーキング
という事でございます。私は現在世田谷区に住んでおり
ますが、その周辺では大変有名な男でございます。しか
もそれは私ที่บ้านにある一番格好の良い服装で、「跣」で
歩いているからです。本日は本当になぜだか跣の話の為
に、この伝統ある多摩グリーンRCで卓話をさせていただ
き光栄に思っております。

私は3年前に脳内出血をしてから大変足の裏を刺激す
る事が良いと実感致しまして、その体験談をお話しさせ
ていただきたいと思っております。

足の裏は第二の心臓と言われております。足の裏への
刺激は、脳と体全体を活性化させ体全体の血液の流れを
良くします。その為には一日一万歩、歩くのが良いそう
です。また、折角歩くのでしたら効率よく足の裏を刺激
して歩いてほしいと思っております。素足で一万歩。しかし一
万歩実際に素足で外を歩くのは無理という方は、室内で
簡単な用具を使い、その場で足踏み30分程度して下さい。
用具とは40~50cm程の正方形にカットした人工芝のよう
なものから大小の突起のあるマットです。これも毎日は
大変と言われる方は靴の中敷きでツボの所に突起がある
ものがありますので、それも併用されると良いと思いま
す。昔から朝つゆの大地を踏みしめる事が、健康の秘訣
と言われておりますが、それは即ち大地の気を吸う事、
大地と体が直接触れる(アース状態)こととなり非常に良
いと言われております。これからの高齢化に向け、健康
で長生きする為に、自分自身の努力で足裏の刺激をしな
がらウォーキングの実行に努めていただきたいと思います。

◎お礼 会長 杉田 誠
◎点鐘 会長 杉田 誠

皆さん、最近歩いてますか？

伊能忠敬と言う人物をご存知ですか。江戸末期日本の海岸線を歩き尽くして初めて日本全図(伊能図)を完成させた全く途方も無い人間。

歩いた距離は約4000万歩、今で言えば35000kmです。そして来年1999年は彼が歩き始めてから丁度200年という事で、ある新聞社が皆で日本を歩こう『平成の伊能隊』を企画しております。そこで実は私の仕事は土地家屋調査士でございます。主に測量をして図面を作り登記することで彼は仕事の大先輩と言うことになります。登記所にある不動産登記簿を見ると最初に表題部があり不動産(土地・建物)の面積の種類などが記載されています。それらを明確化することが、土地家屋調査士に与えられた仕事です。例えば土地の境界線を確定して測量分筆する。建物新築(表示)登記すると言った内容です。伊能忠敬先輩の偉業に比べくもありませんが、土地の様々な状態を登記簿に正しく反映させるという大切な仕事だと思っています。伊能忠敬が江戸を寛政12年に出発した時、彼は何と56歳、その後16年を掛けてただ真っ直ぐに歩き続けました。彼は言っています。『一身にして二生を経る』つまり第二の人生を56歳にして歩み出したと言うことです。奇しくも私と同じ歳に彼は、歩測の方法で、馬糞を踏んだりの悪戦苦闘の中「二歩で一間」と、つぶやきながらただ「愚直に」歩き続け、遂に日本全図を作り上げた。生き方における「人生の達人」でもあると思います。来年の「日本を歩こう」に私も短い距離ながら歩いて、彼の偉業を思い、又、こんな時代だからこそ自分の足元をもう一度見つめ直せたらと思っています。

皆様も歩いてみませんか。

情報告知板

◎吉沢洋景会員

今年もインフルエンザが流行り出しました。ウィルスに効く薬は特別なもの以外は皆無に等のですが、塩酸アマダジンという薬が、A型インフルエンザのウィルスに効くという事で、この度厚生省の使用適応の許可となりました。同病の初期の内が効力ありとの事。

主治医にご相談して下さい。

情報伝言板掲載願い

この情報伝言板は、RCに関する情報はもちろんのこと、RC以外の情報でも掲載は可能です。

公序良俗に反しないものなら、どんなものでもかまいませんので、情報をお寄せ下さい。

